

【 長野県テニス協会：主な沿革 】

〔設 立〕

昭和30年(1955) 10月22日	長野県庭球協会として発足する
昭和30年(1955) 10月22日	日本庭球協会（現：公益財団法人日本テニス協会）、長野県体育協会（現：公益財団法人長野県体育協会）に加盟する

〔沿 革〕

昭和30年(1955) 10月15日・16日	第1回長野県庭球選手権大会を松本市県営庭球場にて開催する
昭和31年(1956) 7月14日・15日	第11回兵庫国体テニス競技の長野県予選会を松本市県営庭球場にて開催する
昭和42年(1967) 8月 1日～ 8日	第57回全国高等学校庭球選手権大会（インターハイ）を、松本市県営庭球場において開催する
昭和47年(1972) 4月 1日	北信越庭球協会（現：北信越テニス協会）へ加盟する
昭和49年(1954) 2月17日	第1回長野県室内庭球選手権大会を松本市営体育館で開催する
昭和50年(1975) 12月 1日	県庭球協会：創立20年史を発刊する
昭和53年(1978) 10月16日～19日	第33回やまびこ国体テニス競技（松本市：浅間温泉庭球公園）を開催する
昭和55年(1980) 3月31日	長野県テニスランキング制定され前年度末に発表される
昭和57年(1982) 3月 7日	長野県テニス協会と改名する
昭和61年(1986) 5月18日	県協会創立30周年記念式典及び、創立30年史を発刊する
昭和63年(1988) 4月 1日	テニス競技のしおり（現テニスのしおり）（以後毎年3月下旬発行）を発行する
平成 元年(1989) 3月 8日	県協会の規約・規程が大幅に改正され、新たに加盟規程・学校テニス部加盟規程・会計規程・表彰規定・賛助会規程が制定され施行される
平成 7年(1995) 11月19日	県協会創立40周年記念地区対抗大会を開催する
平成 8年(1996) 3月10日	インターネットに県協会ホームページ開設する
平成 9年(1997) 2月22日	ホームページに県テニスランキング（一般）が随時掲載される
平成11年(1999) 4月 1日	信州スカイパークテニスコートが砂入り人工芝となり、県協会のホームコートとして活用される
平成14年(2002) 4月 1日	県会員登録を開始（2109年3月31日をもって終了）する
平成15年(2003) 4月 1日	会員登録による大会を開催する。2018年3月31日まで運用し、2019年4月1日より選手登録に切り替える
平成16年(2004) 6月 1日	県協会創立50周年記念誌「50年の軌跡」を発刊する
平成18年(2006) 4月 1日	県ジュニアテニスシード基準を制定する
平成19年(2007) 2月 5日	北信越ジュニア大会が各県フランチイズ制となり、2大会（小学生予選・選抜室内予選）を毎年開催する
平成20年(2008) 7月18日	北信越ベテランテニス選手権が、長野県フランチイズ開催となり、松本市浅間温泉庭球公園にて毎年開催する
平成25年(2013) 8月24日	ネットエントリー（一般大会のみ）を開始する
平成27年(2015) 2月22日	県協会創立60周年記念式典及び、記念DVDを発刊する
平成30年(2018) 9月30日	ホームページがリニューアルされて運用を開始する
平成30年(2018) 10月 1日	ジュニア選手登録を開始する
平成30年(2018) 11月 1日	一般選手登録を開始する
平成31年(2019) 4月 1日	選手登録による大会を開催する